

# 2026年度入試の傾向と分析

株式会社リクルート  
進学総研  
飯島隆介



調査データを引用される場合は出典（「リクルート進学総研」）を明記いただきますようお願いいたします  
All rights reserved Recruit Co., Ltd.2026

## 本動画の目的

2026年度入試の志願者結果\*の分析から、各私立大学の募集広報戦略の参考の一助としていただくこと。

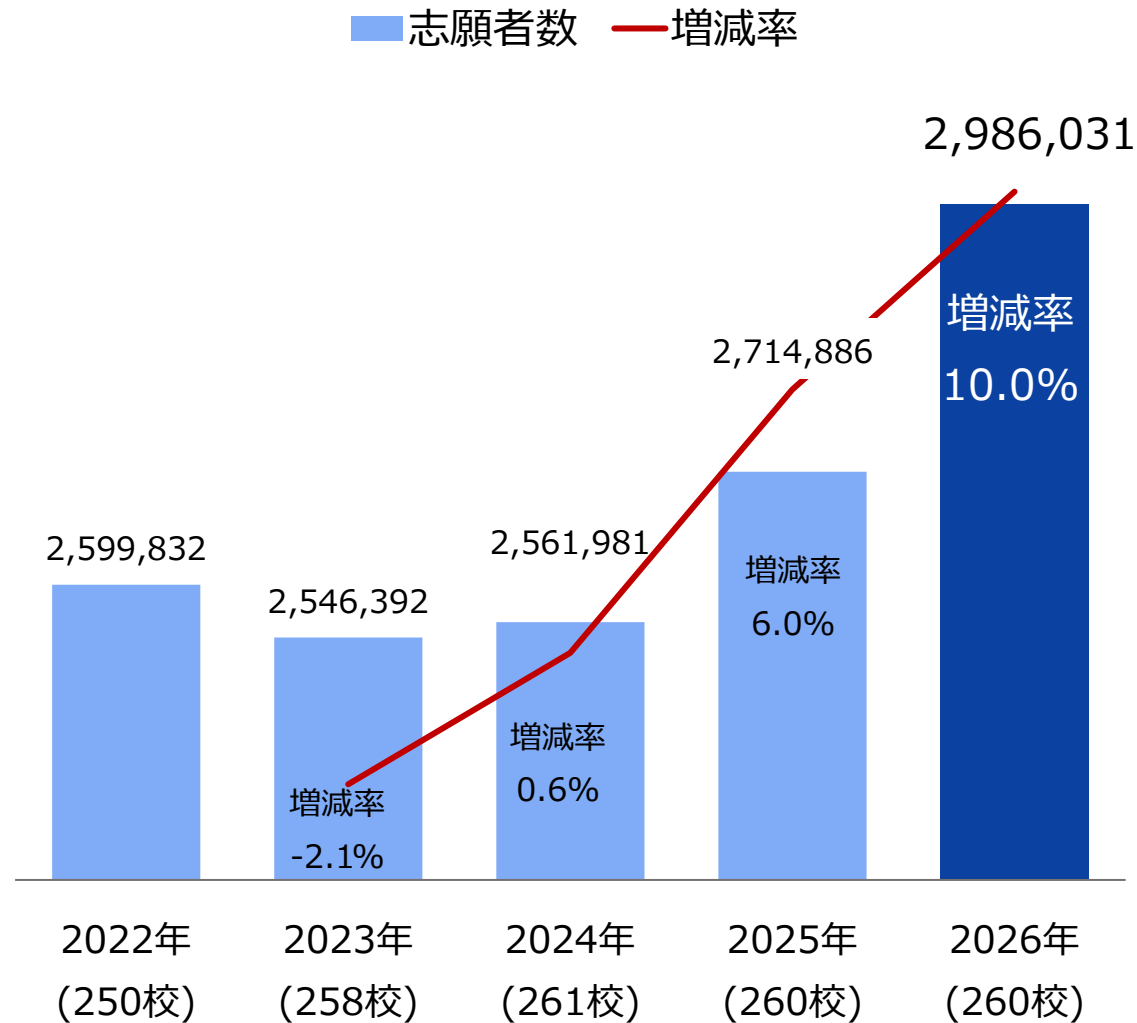
\* 2026年2月16日までにHP等で公開している260校の総志願者数（延べ志願者）をもとに弊社にて独自分析をしておりますので、後期日程やC日程など、2月中旬以降に出願締切となった数字は含みません。



1. 全国の私立大学の延べ志願者5ヵ年推移
2. 全国の私立大学のエリア別の延べ志願者／増減
3. 学問系統別（文理）の延べ志願者動向
4. 18歳人口の増減と延べ志願者動向
5. 志願者が増加した背景

# 1. 全国の私立大学の延べ志願者5カ年推移（年明け／前期のみ）

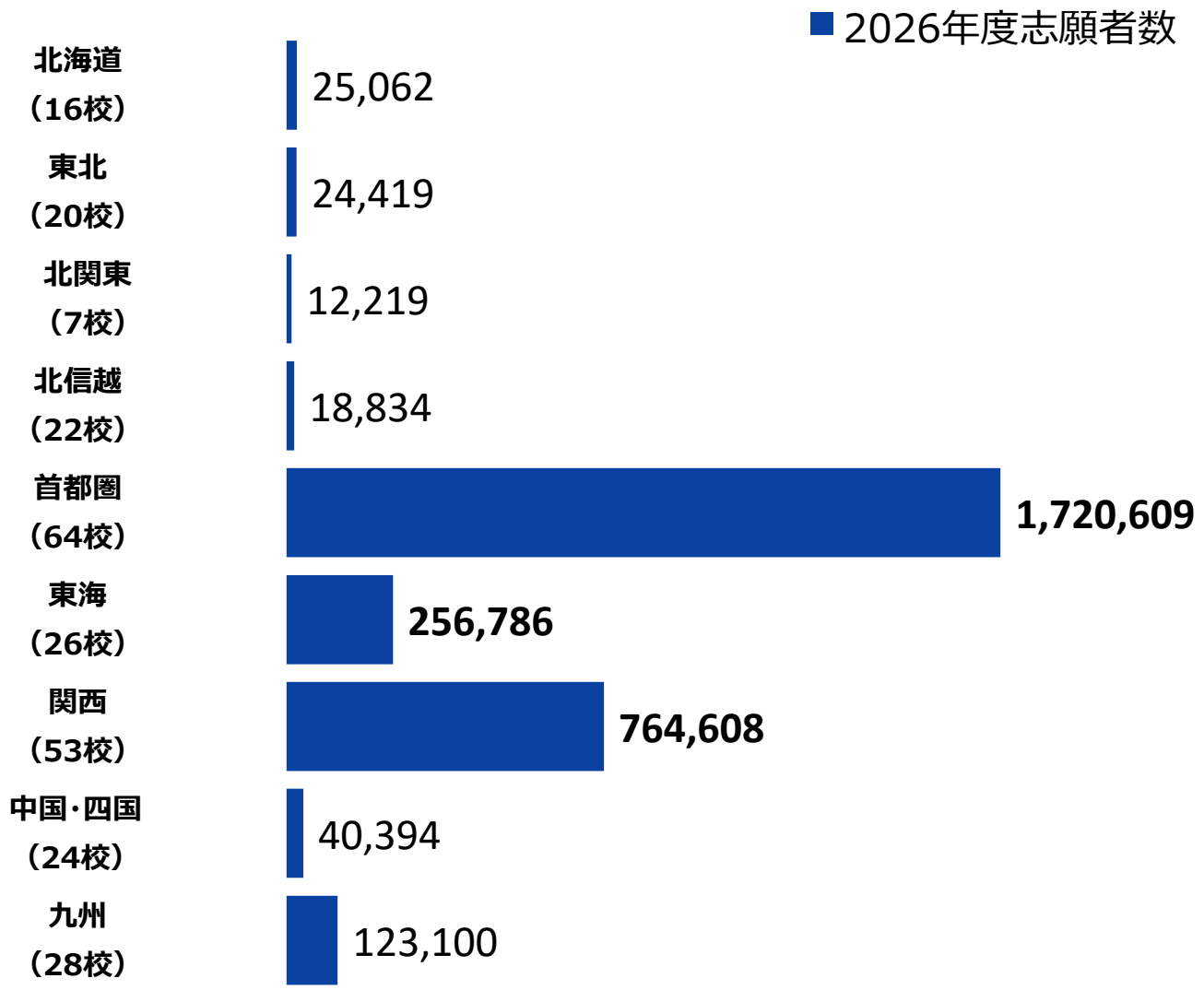
志願者総数は前年10%アップで約300万人



※カッコ内は集計対象校数です

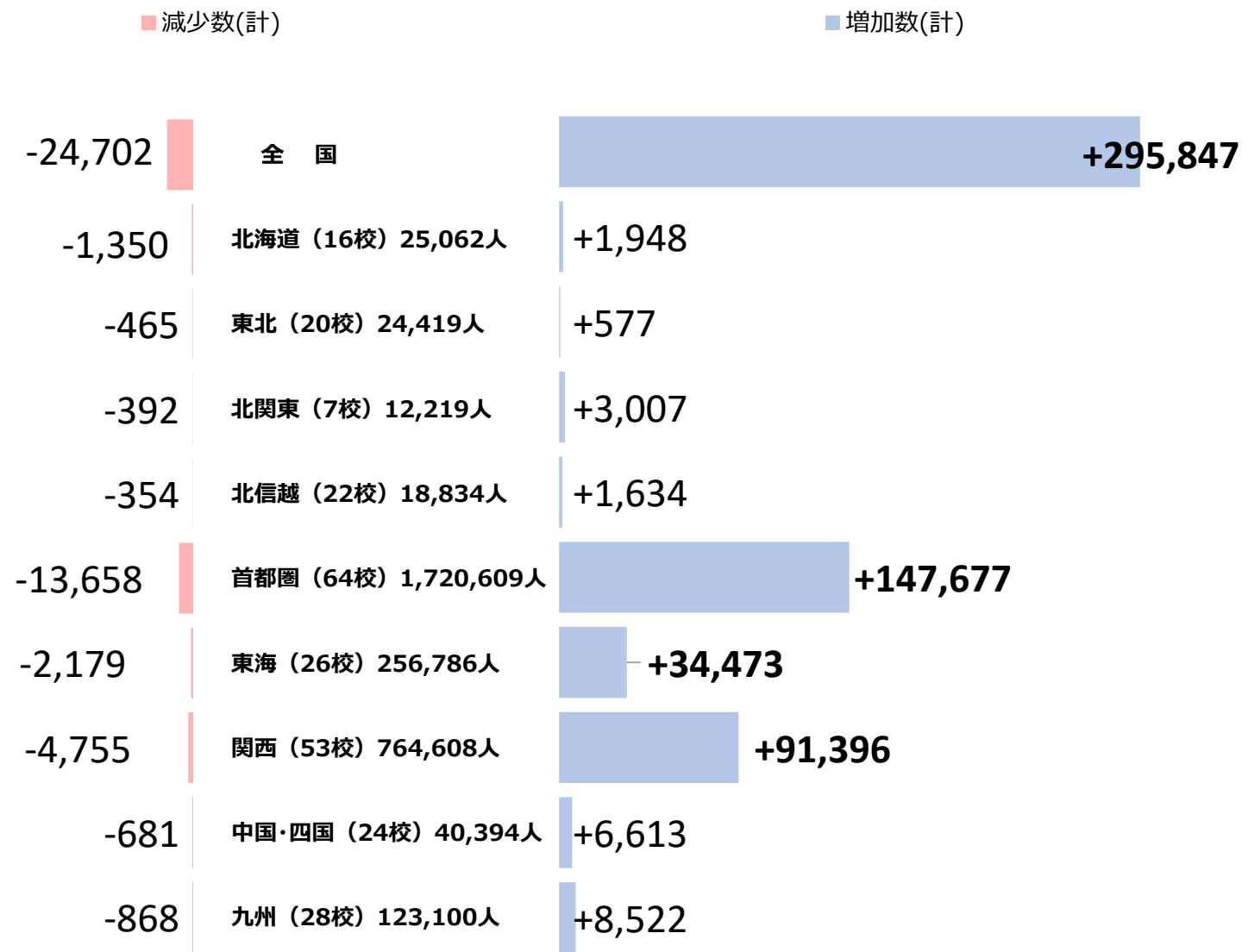
## 2. 全国の私立大学のエリア別の延べ志願者（年明け／前期のみ）

志願者全体約300万人のうち、首都圏＋関西で約250万人



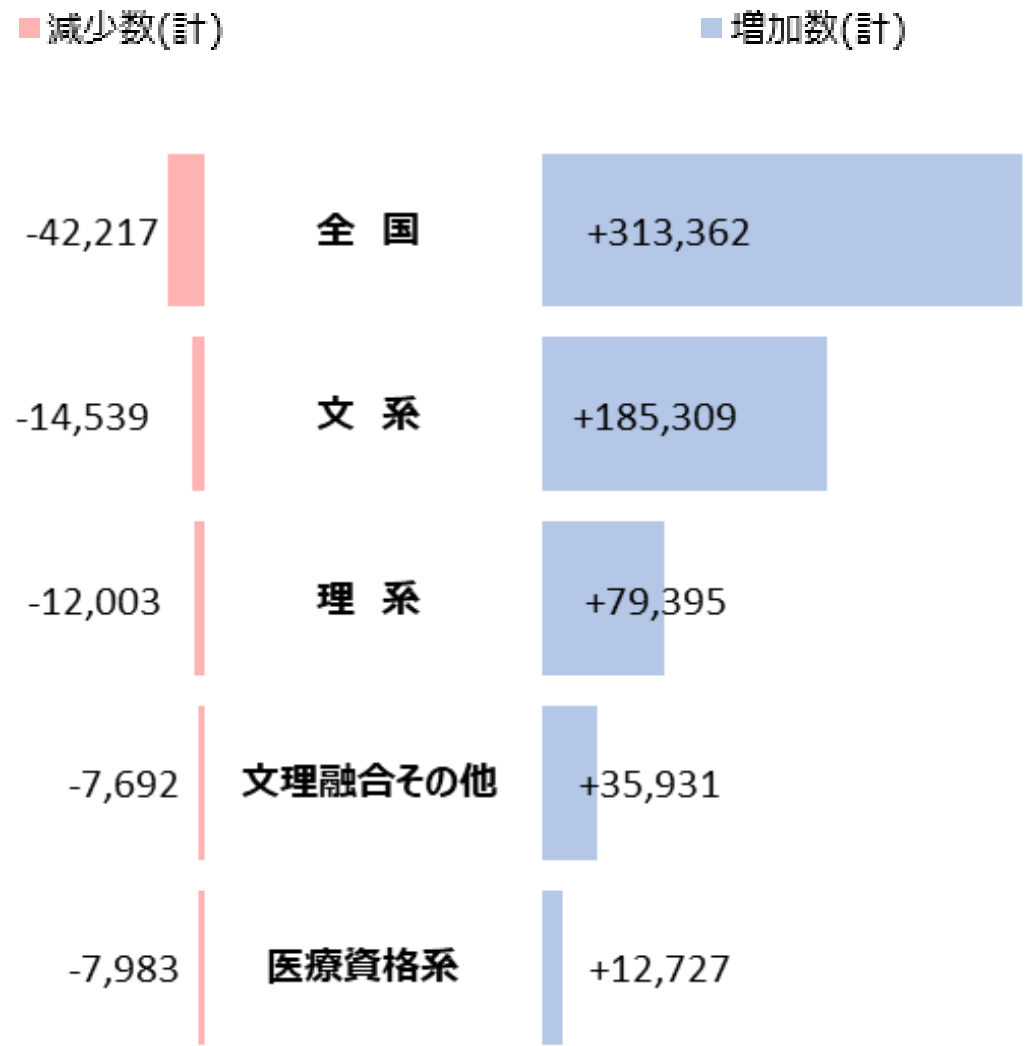
## 2. 全国の私立大学のエリア別の延べ志願者増減（年明け／前期のみ）

どのエリアも増加したが、とりわけ3都市圏の増加が目立つ



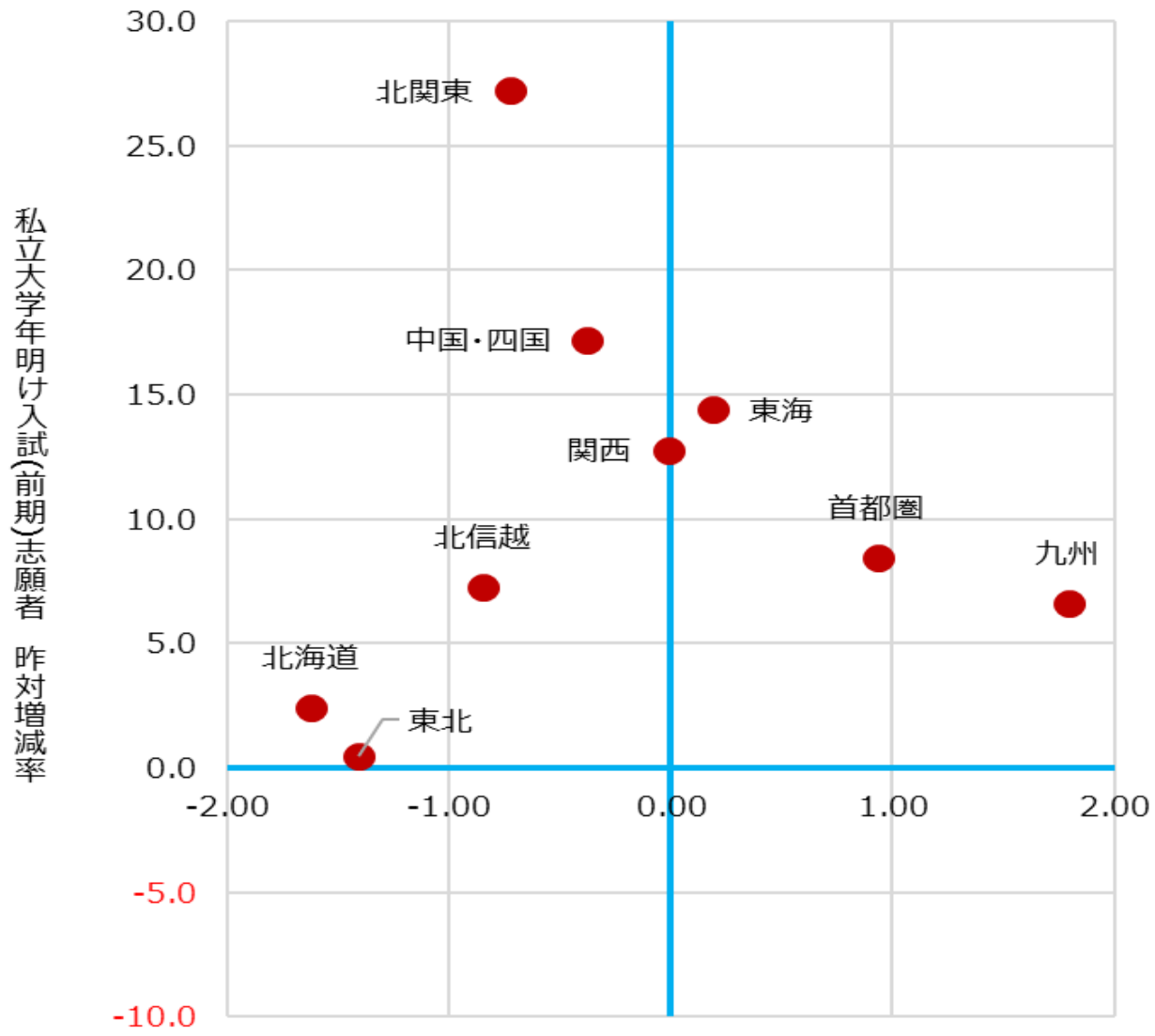
### 3. 学問系統別（文理）の志願者動向（年明け／前期のみ）

いずれの分野も増加したが、とりわけ文系の増加が目立つ



# 4. 18歳人口の増減と志願者動向（年明け／前期のみ）

18歳人口の増減に拘らず、どの地域も志願者は増えた



18歳人口の推移 2025年→2026年増減率

## 5. 志願者が増加した背景

構造的要因

受験機会の変化

費用関連

## 5. 志願者が増加した背景

### 構造的要因

- ・年内型試験の受験生増加と、それに伴う不合格者増加による年明けチャレンジ増加

- ・文系・理系ともに、学部学科の増加による選択肢拡大

### 受験機会の変化

- ・同一大学内での学部学科増加による併願機会の増加

- ・都市圏での18歳人口の維持

### 費用関連

- ・共通テストの難化による安全志向（特に国語、数学I・A、情報など）による中堅校への志願増

# 5. 志願者が増加した背景

構造的要因

受験機会の変化

費用関連

- ・1月入試への前倒し
- ・都市圏大学の  
地方会場の追加・新規導入
- ・英語外部検定利用試験の堅調な利活用
- ・記述方式からマークシート方式への変更  
による心理的ハードルの軽減

## 5. 志願者が増加した背景

構造的要因

受験機会の変化

費用関連

- ・検定料割引や同一検定料導入による受験費用の節約

- ・段階的な手続締切による  
入学金・学納金の工面のしやすさ

- ・奨学金制度の利活用



スマホアプリ

ご視聴ありがとうございました。

高校・大学の取り組み事例等はHPに掲載しています。  
「リクルート進学総研」

リクルート進学総研

